



保護者の皆様、地域の皆様、お世話になります。新型コロナウイルス感染症が収束の兆しが見え始め、教育活動も充実度が増してきました。引き続き感染症対策には、万全を期してまいりたいと思います。御協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

★運動会

先月16日（土）は運動会でした。時折小雨が降って、天候が心配されましたが、子どもたちの熱気で雨雲を追い払い、全種目行うことができました。

この日のために子どもたちは、熱心に練習に取り組んでいました。特に表現運動（ダンス）である、12年生の「いちごいちえ」、34年生の「未来へかける」、56年生の「ソーラン節」はオンライン授業の時から練習を重ね、よりよいものを目指して一生懸命頑張る東っ子の姿が見られました。運動会を終えた後の達成感、成就感で溢れた子どもたちの笑顔はとても輝いていました。

入場制限や車の乗り入れなどに関しまして、御協力をいただき、誠にありがとうございました。



○和久 連さん（6-1） ソーラン節にかける思い

ぼくのソーラン節にかける思いは来年の6年生、未来の6年生までお手本になるような踊りをする事です。みんなを感動させたい。そして、後で振り返った時、自分と自分の仲間達が、1番の青春はあの時だったなと思えるようなソーラン節にしたいです。

○三浦 愛海さん（6-2） 小学校生活最後の運動会を終えて

私は小学校最後の運動会を悔いの残らないようにできました。下級生がまねをしてソーラン節を踊っていたと聞いたときは次の世代につなげたんだなと思いました。とてもうれしかったです。みんなが一つになれたことが何よりもうれしくて感動しました。

★民謡教室

先月19日（火）5年生が、音楽の時間に民謡について学習しました。講師は、本校の卒業生で、民謡愛好家の武藤喜協香先生とお仲間の皆様です。初めに民謡についてのお話を聞き、次に、「こきりこ節」「ソーラン節」「とちぎイチゴ音頭」などの民謡を聴かせていただきました。最後に、「日光和楽踊り」を実技指導していただき、みんなで唄いました。



★社会性を育む異年齢交流活動

壬生東小学校では1年生から6年生までのなかよし班（縦割り班）をつくり、清掃やグリーン活動、なかよし全校遠足などを実施しています。年長者と年少者との交流活動を意図的に設けることによって、「お世話する」「お世話になる」場面が生まれ、子供たちの自己有用感（誰かの役に立ったという気持ち）が高まります。そのような活動の中で子供たちは、「人とかわかること」の楽しさを味わい、社会性を育むことができます。少子化の現在、壬生東小ではこのなかよし班（縦割り班）による異年齢交流活動を大切にしていきたいと考えています。

＜なかよしグリーン活動＞

先月20日（水）、なかよし班のグループのプランターに、ビオラの花を植えました。その後、1～5年生はお世話になっている6年生に贈るスイセンの球根も植えました。



＜なかよし全校遠足＞

先月30日（金）、とちぎわんぱく公園へ遠足に出掛け、なかよし班でウォークラリーやゲームを楽しみました。上級生は下級生に対して、優しくいたわりながら活躍の場を設けてあげて、みんなが笑顔で楽しく活動できるように気配りをする場面が見られました。爽やかな秋の1日、児童たちは皆、地域の素晴らしい公園で美しい草木に囲まれ、相互に交流する喜びを笑顔で満喫しました。

保護者や安全ボランティアの皆さん、お弁当の準備や下校時の見守りなどの御協力、誠にありがとうございました。



★ベンジャミンさんランニング教室

今月2日（火）より持久走チャレンジウィークが始まりました。4、5、9日の3日間、町地域おこし協力隊のケニア人ランナー、ベンジャミンさん（大学時、箱根駅伝で区間賞受賞者）が体育の授業に来てくれました。

何度も子供たちといっしょにトラックを走りながらも、息ひとつ乱さないベンジャミンさんの持久力には驚くばかりです。ベンジャミンさんの軽快な走りに刺激を受け、子供たちはよりいっそう意欲的に練習に取り組むことができました。



★壬生東小教育目標

・仲良く助け合う子 ・よく学ぶ子 ・たくましい子